

保育所と中学校が連携して実施 ～佐賀県唐津市～

(問い合わせ先) 北波多総合保健センター 電話番号：0955-64-2900

1. 事業の特徴

中学校の技術・家庭科の授業の一環として、生徒が3つの保育所に分かれて出向き、保育所児童との交流を行う。

2. 実施場所

北波多第2保育園、ひかり保育園、若竹保育所

3. 実施日

	北波多第2保育園	ひかり保育園	若竹保育所
第1回	7月13日 9時40分～11時45分	7月13日 9時40分～11時45分	7月13日 9時40分～11時45分
第2回	11月9日 9時40分～11時45分	11月9日 9時40分～11時45分	11月9日 9時40分～11時45分

4. 参加者数

【参加者】

- ・中学生 3年生 52人 (延べ参加者102人)
- ・保育所児童 0～5歳児 209人 (延べ参加者418人)

【中学生の参加状況】

	北波多第2保育園 (乳幼児89人)	ひかり保育園 (乳幼児95人)	若竹保育所 (乳幼児25人)
第1回	20人	20人	12人
第2回	20人	19人	11人

5. 関係機関との連携及びそれぞれの役割

保育所：ふれあい機会の提供

中学校：授業の一環として位置づけ、事前学習

保健センター：中学校と各保育所への日程調整等の連絡、当日は事故防止のための見守り (保健師2名)

6. 事業内容

事業の流れ	具体的内容
事前学習	家庭科教諭が事故防止のための留意事項について講義 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生命誕生 ・ 乳幼児の発達 (心と身体) ・ 乳幼児の安全な抱き方・事故防止等 <ul style="list-style-type: none"> * 事故防止のため危険な遊びはしない * 遊具で遊ぶときは、周囲に幼児や危険な物がないか確認する * あまり本気にならないこと等

	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ「母と子のきずな」 ・衛生管理 など <ul style="list-style-type: none"> *風邪など体調を確認し、体調不良の場合は参加を控える *乳幼児と接する時は、必ず手洗いを実施する等
<p>交流事業 第1回目</p> <p>第2回目</p> <p>感想文作成</p>	<p>保育所児童と一緒に遊んだり、食事の介助等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園児と中学生全体でのふれあいあそび等 ・食事介助等  <p>中学生が自分たちで作った手作りおもちゃを持参し、保育所児童と一緒に遊ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に中学生が手作りおもちゃを作成 ・子ども達と一緒に遊ぶ。   <p>9. 参照</p>

7. 事業の成果

【全体】

- ・事業を通してつながりが深まり、事業修了後も中学生が自主的に保育所に遊びに行く、中学生の卒業式に保育所児童からのメッセージが届くなどの交流が続いている。

【中学生にとって】

- ・中学生の表情が明るく、優しくなった。また、自分の幼児期を振り返り、家族のことを考えるきっかけとなっている。
- ・子どもに関心がなかった中学生が、子どもが好きになったなどの変化がみられる。
- ・中学生にとっては、心安らぐ時間となっている。

8. 今後の課題

- ・少子化・人間関係の希薄等が社会問題となるなか、中学生の児童が乳幼児と直接ふれあえるこの事業は教科書では学べない貴重な体験だと思います。今後もこの事業の継続及び、この事業を通して「生命の大切さ」、「家庭の大切さ」を考えてもらう機会とすることが課題と考えます。

9. 中学生の感想文

ぼくは保育学習をする前は幼児がいてもあまり気にしておらず、かえって言う事をきかないし、わがままですぐ泣くのであまりかかわりたくなかった。でも保育学習で幼児たちとふれあうことで幼児は幼児なりにかんがえて行動していることがわかった。しかもその考え方はとてもおもしろい。そしてその考えている事をこっちも分かってあげてその上で話すと意外とすなおにきいてくれてうれしかった。昔は幼児をさけていたが今は幼児と話すのがたのしい。

僕は保育学習をする前は、子供はくそ生意気でムカつくから行きたくないと思っていたけど保育園に行ってからとても子供を好きになったもう一回くらいは保育園に行きたい。

私は0, 1, 2歳ぐらいの子供はかわいいが、3, 4, 5歳ぐらいの子供は苦手でした。保育学習に行くときも、あんまり気乗りしませんでした。でも、向こうも初対面なので最初からそんなになれてはくれないと思っていたのでまあ安心はしていました。でも、いってそうそうけられてしまいました。しかし、女の子はとてもかわいく、子供もいいものだなあとちょっと思いました、これからもいろんな子供と接していけたらいいなあと思います。

私は保育実習に行くまでは、結婚もしたくなかったし、子供も欲しいとは思っていませんでした。でも、保育実習に行って、考えが変わりました。今では少なくとも2人、多くて4人の子供が欲しいと思っています。それも双子が。今は、子供を見るとかわいくて、かわいくてたまりません。だから、私もかわいい子供を産んで、強くて優しいだんな様と楽しい毎日を送りたいです。